

島田市版ネウボラについて

健康福祉部 健康づくり課
技監 天野由美子

ネウボラとは

フィンランドで約100続いている法定の母子保健システムです。ネウボラ保健師が全ての子育て家庭との信頼関係を基盤とした「傾聴と対話」により親自身が自分の課題を語り、解決する力をつけることを目指しています。

現在、ネウボラの利用率は99%以上、年間の虐待死はほぼ0件、何かあればネウボラに自らSOSを発する関係性が構築されているものです。

フィンランドのエッセンスを取り入れた取り組みを平成31年4月から開始しました。

島田市版ネウボラ導入までの経緯

<背景>

- 減らない虐待件数
- 望まない妊娠、飛び込み出産など緊急対応ケースの増加
- 家族が抱える問題の複雑化や専門的な支援が求められる
- 保健師の訪問拒否、電話拒否、支援会議はどのように会うかという作戦会議
保健師が来ると何か問題がある家庭と思われてしまう・・・
- リスク要因が少ない、表面化していないケースには目が行き届かない
- ライフステージが変わると、関係部署へのつながりが弱い

しかし・・・

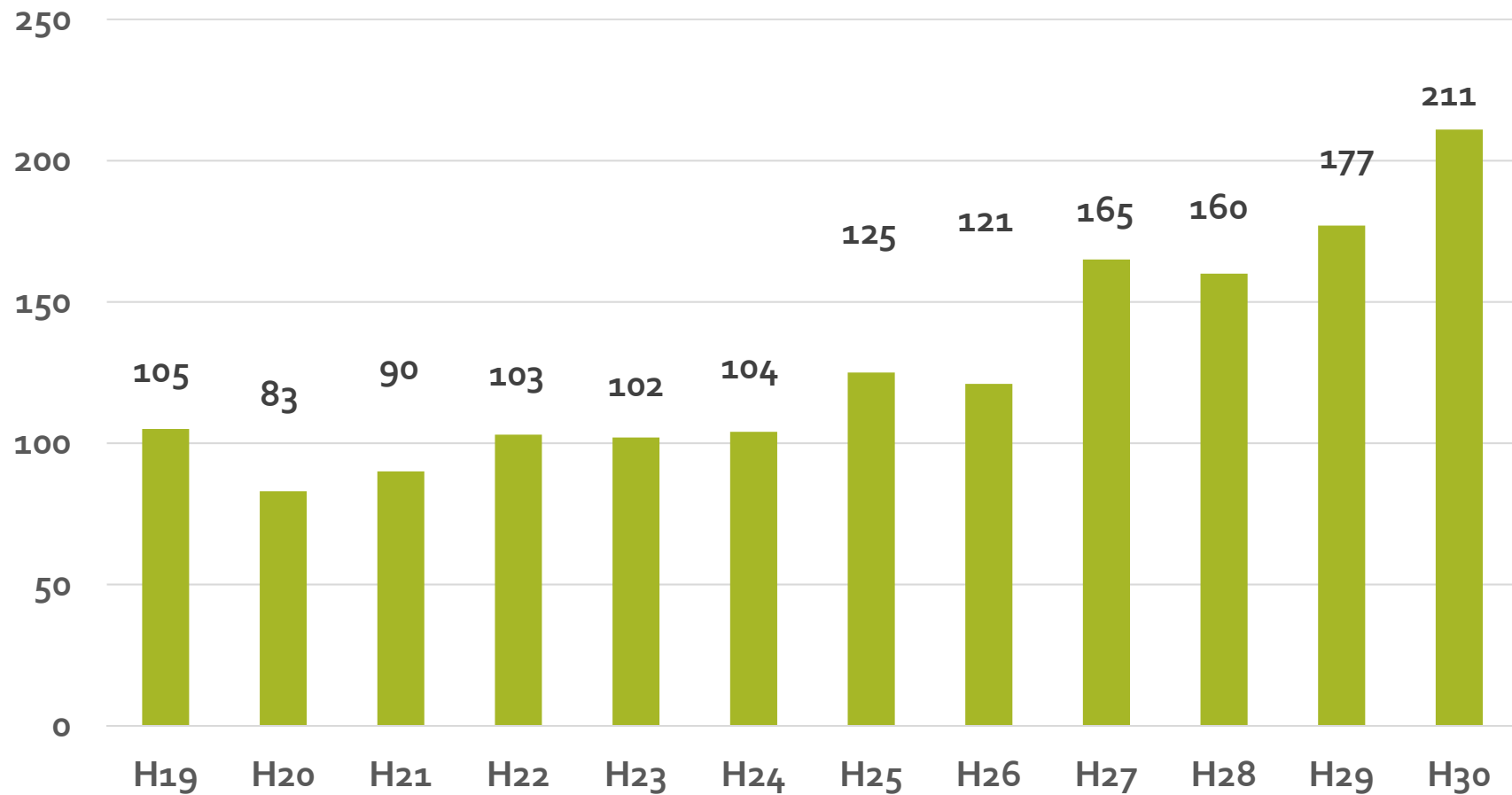
妊娠期から関わりが多いケースは家族との信頼関係も構築され、家庭状況もわかるため支援が深まる



- 妊娠期から同じ保健師が継続して関わる
仕組みづくり
- 世帯ごとの管理ができるカルテ

すべての子育て
世帯が情報と支
援を必要として
いる。

・児童虐待相談件数の年次推移（平成19年度～30年度）



R 1 .12月現在 189件

資料：子育て応援課

島田市版ネウボラ導入前後の比較と期待する効果

顔の見えない
保健センターへの相談

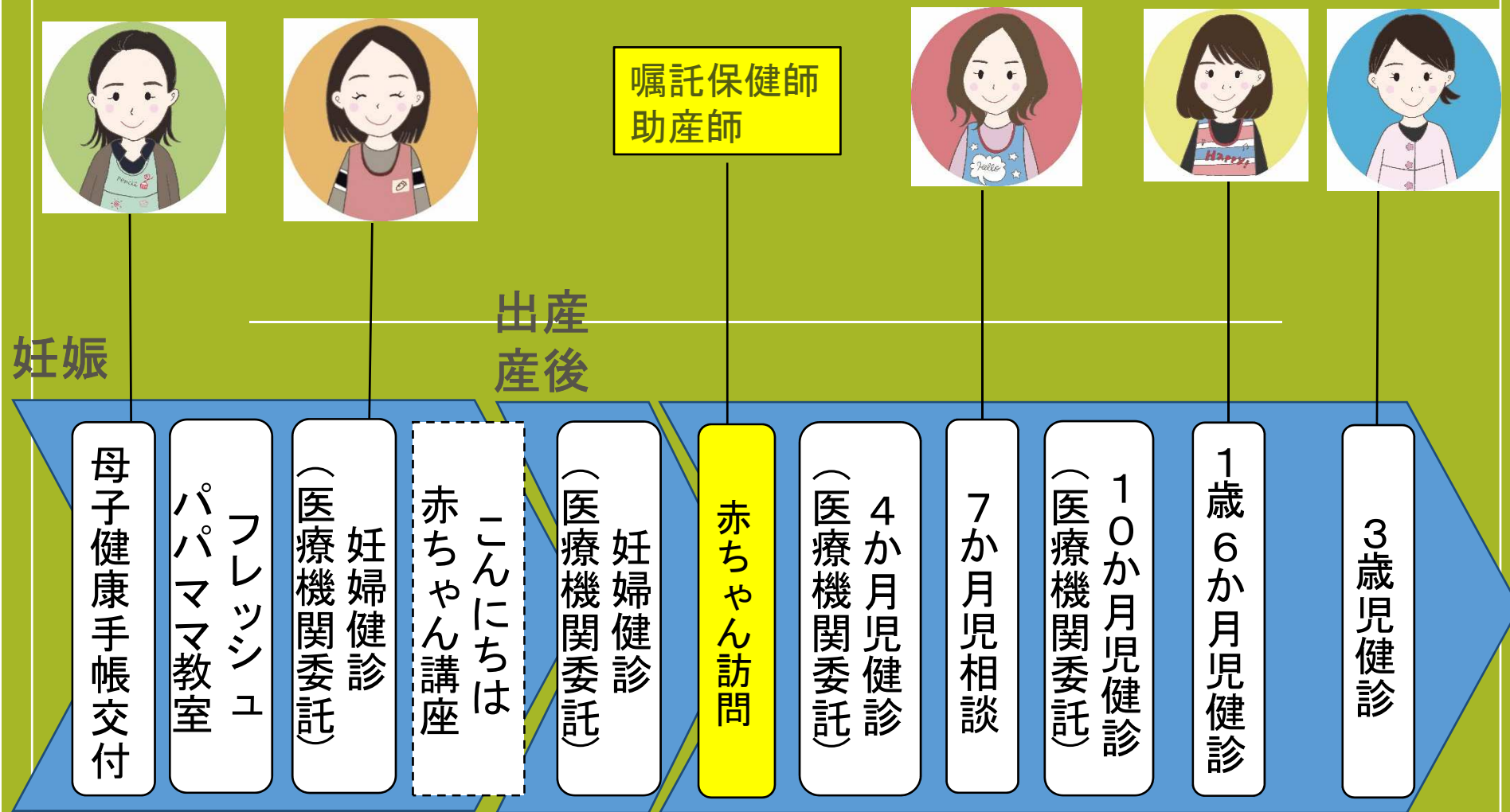


顔のわかる
担当保健師への相談

従来の母子保健	島田市が目指す親子保健	期待する効果
【医療モデル】 スクリーニングから必要な支援につなげる	【子育て支援】 誰もが支援を受ける	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の早期発見、予防、介入につなぐことができる。 ・担当保健師が妊娠期から個別に相談に応じることで、お互いに信頼関係を構築しやすくなる。 ・顔の見える関係を構築することで相談しやすい環境が整備できる。 ・関係機関が直接担当保健師に連絡ができる。
【ハイリスク】 緊急対応の増加、対応にも時間を要する	【ポピュレーション】 地区担当保健師がすべての子育て世帯を受け持つ	
母子中心の支援	家族（父も含めた家族）を支援	
集団での支援	個と個の支援	
同じ保健師ではない 場面場面で対応する保健師が違う	同じ保健師である 子育て世帯ごとに担当保健師を配置	
虐待相談は増加	虐待相談は横ばい、減少	
母子保健、子育て支援に関わる課が複数あり、相談先がわかりにくい	まずは担当保健師に相談	

島田市の2018年度までの母子保健事業 (通常フォローの場合)

導入前



島田市の2018年度までの母子保健事業 (ハイリスクケースの場合)

導入前



嘱託保健師
助産師



ハイリスク家庭
電話や訪問で継
続した支援



母子健康手帳交付

パパママ教室
フレッシュユ

妊婦健診
(医療機関委託)

赤ちゃんには
赤ちゃん講座

妊婦健診
(医療機関委託)

赤ちゃん訪問

4か月児健診
(医療機関委託)

7か月児相談

10か月児健診
(医療機関委託)

1歳6か月児健診

3歳児健診

母子健康手帳の交付時に担当保健師を紹介

QRコードで担当保健師の
連絡先を登録！

(表面)

連絡先MEMO

担当 保健師	名称：島田市健康づくり課	TEL：0547-34-3281
	担当：島田花子(1.10～)	副：金谷夢奈 (1.10～)
	担当：(. ~)	副：(. ~)
	担当：(. ~)	副：(. ~)
	担当：(. ~)	副：(. ~)

あなたのご家族の
担当保健師

なかむら はるか
中村 遥香です



★連絡先★
電話：0547-34-3281
島田市保健福祉センター内
健康づくり課
島田市中河町283番地の1

(裏面)

母子手帳

最終ページ

複数行にして、担当保健師が変更しても次の担当を記入できる

誰かに話をしたくなった時、
困った時、
私を思い出して下さい。
いっしょに喜び、
いっしょに悩み、
いっしょに考え、サポートします!!

担当保健師は、地区で分かれています。

～Bブロック～



古荘
です！

吉本
です！



中村
です！

佐野
です！



～Aブロック～



鈴木
です！

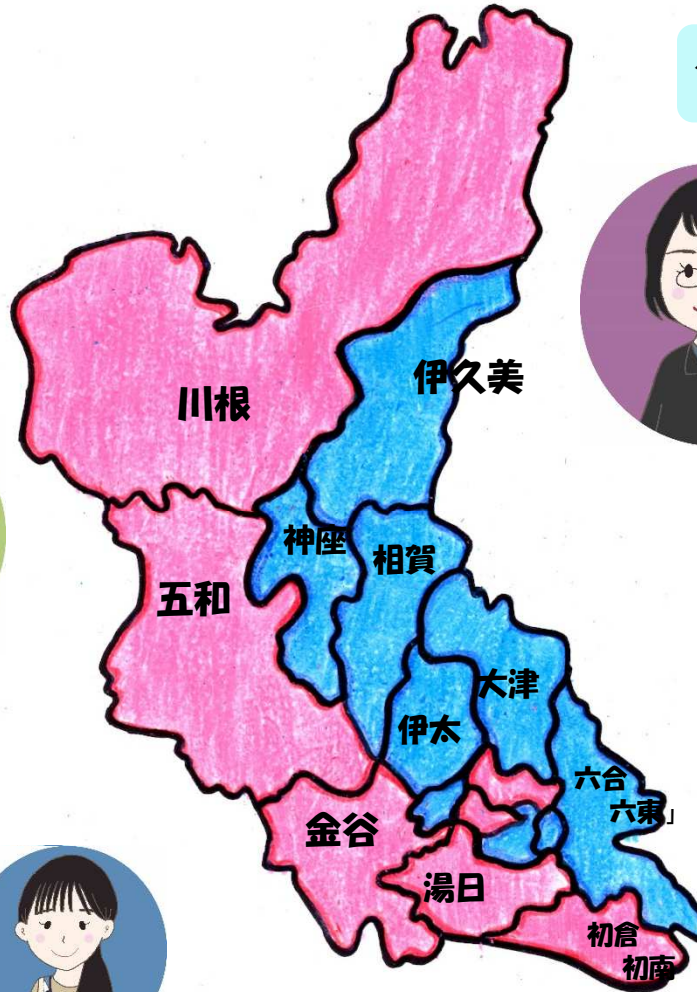
松崎
です！



新聞
です！



鈴木大地
です！



妊娠

出産・産後

図2

母子健康手帳交付

パパママ教室
フレッシュユ

妊婦健診
(医療機関委託)

赤ちゃんには
こんにちは
赤ちゃん講座

妊婦健診
(医療機関委託)

新生児訪問

4か月児健診
(医療機関委託)

7か月児相談

10か月児健診
(医療機関委託)

1歳6か月児健診

3歳児健診

導入後

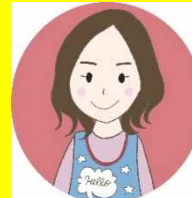


【顔合わせ】
Bブロックの私が
担当です。
パパも含めた御家族
の相談を受けます。



発展(将来)

予約制の導入 (課題)



お出かけください

初めてのお産の心構え、産後のサポート、やるべきことがわかる

新 はじめの いっぽ講座



対象

初めて赤ちゃんを迎える
妊娠8ヶ月ごろのご夫婦
(出産予定日が令和2年9月1日以降の方)

講話

お産の準備や産後の過ごし方など助産師、保健師がお話します。

担当保健師顔合わせ

各ご家庭の担当保健師と顔見知りになりましょう。

ビデオ講話

予防接種の受け方、子育て支援について学びます。

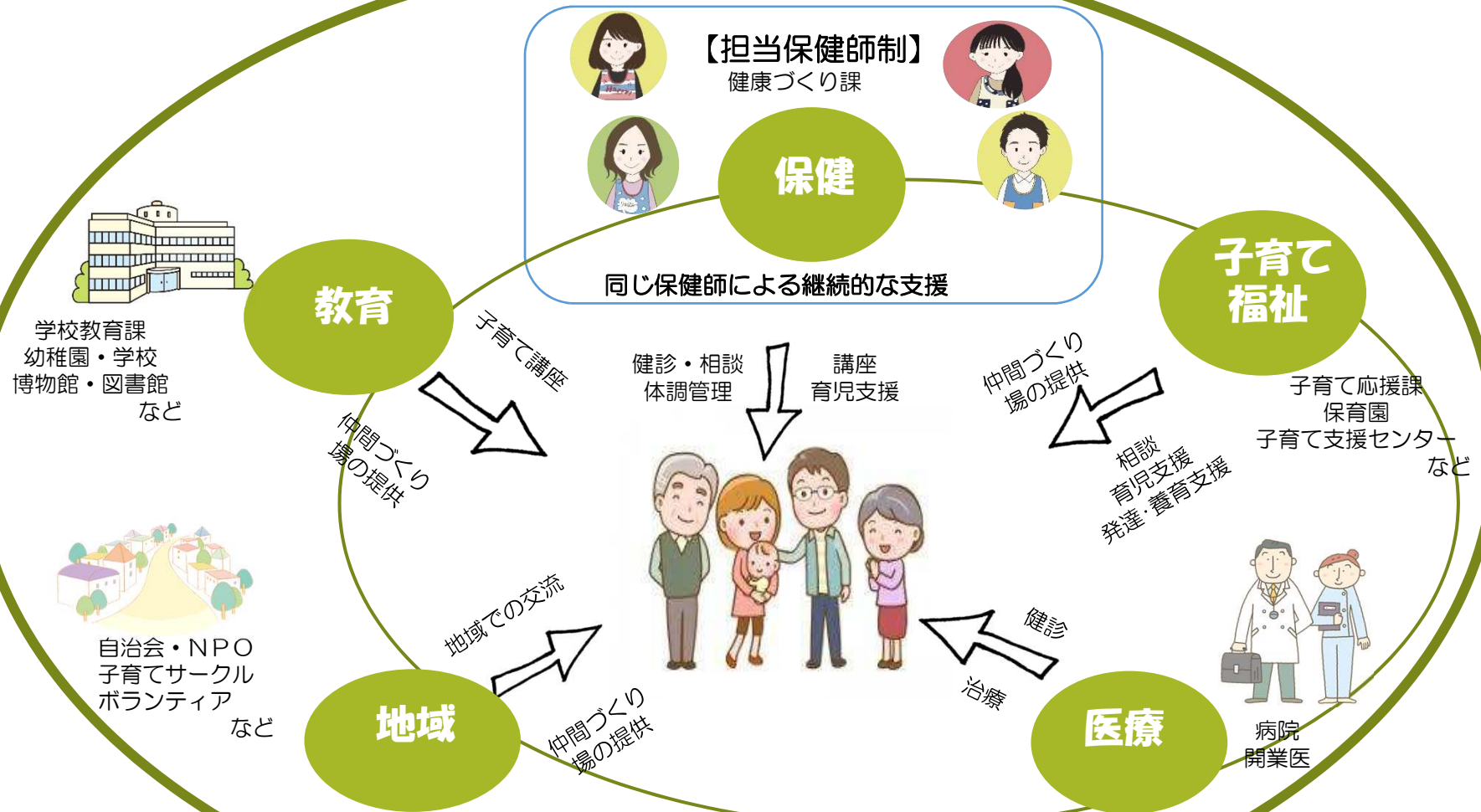
コンシェルジュ相談

産後の子育て支援のことなど、より詳しい相談ができます。また、自分の子育て支援センター「マイ支援センター」の登録をします。

フォトコーナー

マタニティフォトを自撮りできるコーナーです。記念にどうぞ。

島田市版 ネットワーク



妊娠期から子育て期にわたる「切れ目のない支援」

事業評価指標を検討中

7か月児相談および1歳6か月児健診時にアンケート調査を開始

【評価項目】

アウトカム

- 担当保健師がいることを知っていますか
- 担当保健師に育児のことで相談したことがありますか。
- 今後、担当保健師に相談したいと思えますか。

課 題

- ・ 保健師の資質の向上
 - ・ 父親も参加できるしくみづくり
- フィンランドでは
- ・ 父親も母親も専門家から学び子育てと育児に同じくらい参加する。
 - ・ 父親も母親も一緒にネウボラに通うことで実用的な情報が得られる。
(新生児のお世話に仕方、何がこれから予期できるか等)
-
- ・ 担当保健師が担当家族と会える仕組みづくり
(健診の予約制、はじめのいっぽ講座・・・)
 - ・ コールセンターの設置など保健師が支援時間の確保
 - ・ 関係課との連携